

東大和市災害ボランティアセンター協議会 平成31年度第1回定例会

日 時 4月15日(月) 19:00～
会 場 東大和市社会福祉協議会会議室

標題会議が04月15日に平成31年度第一回協議会が東大和市社会福祉協議会の会議室で開催され、平成31年度の事業計画の確認、設置・運営マニュアルの見直し、防災フェスタ参加報告及び研修(「防災いろはかるた」)が実施されました。以下報告致します。

会議開催状況



尾又次長の開催挨拶



1. 会議レジメ

下記のレジメにより会議が進行した

開 会
1. あいさつ
2. 自己紹介
3. 正副会長の選任
4. 検討事項
1) 2019年度災害VC協議会事業計画について
2) 東大和市災害VC設置・運営マニュアル見直し
5. 報告事項
1) 防災フェスタについて
6. 研修 ～防災いろはかるた～
7. その他
閉 会

2019年度災害ボランティアセンター協議会事業計画

1. 下記2019年度事業計画により議事を進めた。

1. 目的

当会では、平成26～27年度にかけて、関係機関の協力のもと「東大和市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」を策定し、災害時に被災者のニーズを把握し、的確にボランティアが活躍できる環境整備を推進している。

しかし、災害時の活動にあたっては、日頃より多くの市民、関係機関、団体、業者等と連携を密にすることが重要であり、マニュアル策定の過程で生まれた連携を一層強化するとともに、更に多くの関係者とのつながりを作っていくことが必要である。

災害時に迅速かつ円滑なセンター設置、運営が行えるよう、災害ボランティアセンター協議会（以下「協議会という。」）を設置し、平常時からの連携を推進する。

東大和市社会福祉協議会災害ボランティアセンター協議会設置要領

2. 下記設置要領により議事を進めた。

（設 置）

第1条 東大和市社会福祉協議会災害ボランティアセンター協議会（以下、協議会という。）は、災害時に迅速かつ円滑なセンター設置、運営が行えるよう、平常時から関係機関とのネットワーク化を図り、その関係強化と充実を図ることを目的に設置する。

東大和防災フェスタ2019参加（協力）実績報告

3. 下記報告書により参加報告がされた。

1. 目 的 市の防災イベントへ参加、下記を実施し、市民の防災意識の向上と災害時における福祉の視点の啓発、災害ボランティアセンターの周知等を行う。

4. 「防災いろはかるた」の実施
(1) 実際のかるたの一例



(2) 「防災いろはかるた」の全文章の一覧

「防災いろはかるた」の全文章は下記の通りです。

東大和市障害者

災害時支援いろは歌

イラストと文字や情報 伝えてね

ろ 路上には 避難に困る 障害者物

は バックに 陥る気持ち を 理解して

に 逃げないと 心に決めて 準備する

ほ 防災日 そんなあれこれ 点検日

へ ヘルパーとは げましました 帰りの道

と 共に生き 地域の仲間を 支え合っ

ち 地域支援 誰でもなれる ボランティア

り 理解して 医療用機器の 大切さ

ぬ ぬれた服 着替えられない 自分では

る ルーティンが 色々あること 知ってね

を お薬と 相互理解が 命綱

わ わがまの 福祉避難所 どこかしら

か 火事の事 煙が見えない おそろしき

よ 要支援 読んで教えて 手を添える

た 頼みます 命の灯です お薬は

れ 連絡を 取り合っ手段 決めておく

そ 備えよう 人工呼吸器 電源を

つ つなみより おそろしいかも ひとのなみ

ね 寝ていたら 大きなゆれが こわかった

な 慣れぬ場は 一歩も動けぬ 白い杖

ら ラジオから 得られる情報 頼りです

む 無理のない 避難計画 たてましょう

う うれしいな やつと肩いた 救いの手

あ 色めがね 心の病に 色はなし

の のみ水と トイレは だれにも必需品

お おさかいで 死角にひそむ 車いす

く 暗闇で 不安は同じ 君と僕

や やさしさと 必要物資を 備え置く

ま 真先に 来られる援助者 決めよう

け けがをして 初めてわかる 障害が

ふ ふれあいが 不安な心 癒します

こ 個別性 ハードの他に ハートにも

え 援助請う 白杖シグナル あげて待つ

て 手助けは はずかしくない 遠慮せず

あ あたたかい 笑顔いっばい 返してね

さ 提げてます ヘルプカードを 見てもらっ

き 緊急時 ヘルプカードが 役に立つ

ゆ 友人や となり近所を 大切に

め 目の前に 階段あるが 降りられぬ

み 見た目では 人と変わらぬ この病

し 情報は 手ふり身ふりと 大振りし

え 縁あつて 障害起えた お付き合ひ

ひ ひとりでは 歩いていけない 避難所へ

も 持ったかな ヘルプカードと 常備薬

せ 正確な 情報支援が 欲しいです

す ストックは 自分の障害 考えて

(3) かるたの実施状況

参加者は2班に分かれてかるたを実施しました。実施状況は下記の写真をご参照下さい。

かるたの実施方法説明



